

# 第50期 報告書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

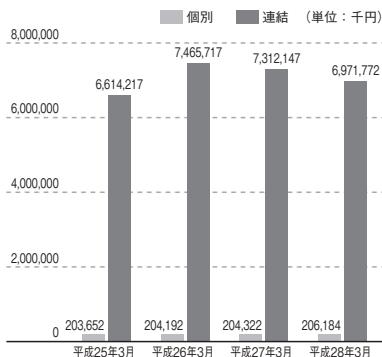


**TOKATSU**

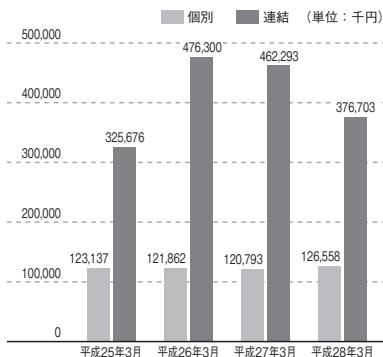
**株式会社 東葛ホールディングス**

# 財務ハイライト

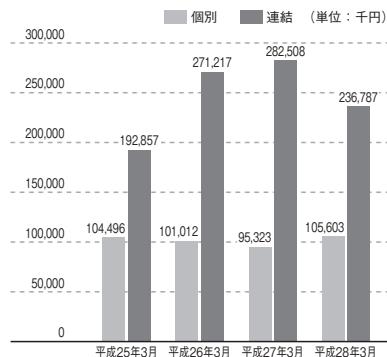
## 売上高



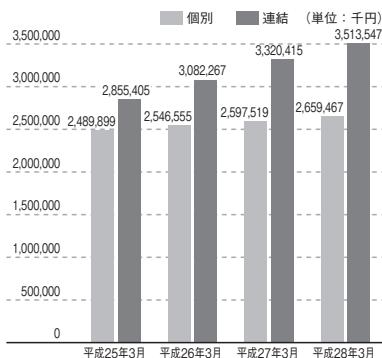
## 経常利益



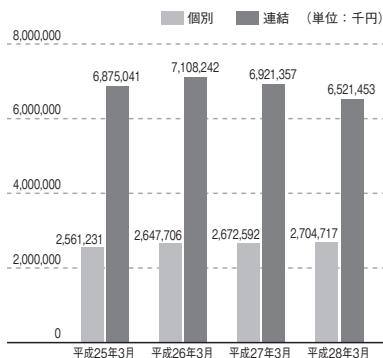
## (親会社株主に帰属する)当期純利益



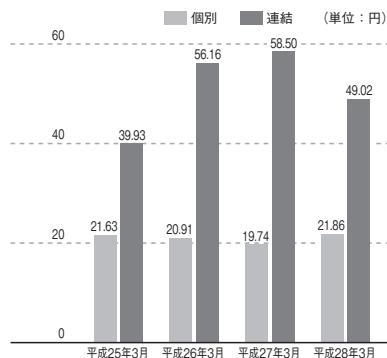
## 純資産額



## 総資産額



## 1株当たり当期純利益



	平成25年3月期		平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期	
	個別	連結	個別	連結	個別	連結	個別	連結
売上高 (千円)	203,652	6,614,217	204,192	7,465,717	204,322	7,312,147	206,184	6,971,772
経常利益 (千円)	123,137	325,676	121,862	476,300	120,793	462,293	126,558	376,703
(親会社株主に帰属する)当期純利益 (千円)	104,496	192,857	101,012	271,217	95,323	282,508	105,603	236,787
純資産額 (千円)	2,489,899	2,855,405	2,546,555	3,082,267	2,597,519	3,320,415	2,659,467	3,513,547
総資産額 (千円)	2,561,231	6,875,041	2,647,706	7,108,242	2,672,592	6,921,357	2,704,717	6,521,453
1株当たり当期純利益 (円)	21.63	39.93	20.91	56.16	19.74	58.50	21.86	49.02

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第50期の報告書をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

第50期の業績につきましては、主力である自動車販売関連事業において中古車販売は堅調に推移したものの、新車販売においては前期に相次いだ主力車種リコールによる販売不振に加え、エコカー減税の対象車種及び減税率の基準見直しや軽自動車税の増税による販売環境の悪化などにより販売台数は低迷、結果として当社グループの売上高・営業利益・経常利益は前期を下回ることとなりました。

第51期につきましては、自動車販売関連事業では、特に上期において厳しい状況が続くことが予想されますが、中盤には新型車の上市も予定されており、お客様を守り増やす活動に全力を傾注し新車、中古車の販売台数はもちろん、サービス・保険・ローン等の基盤収益の安定拡大に努めて参ります。

また、生命保険・損害保険代理店業関連事業では、昨年9月に開設した新店舗が順調に推移しており、更なる店舗数の拡大を進めて参ります。

取り巻く環境は厳しいなかではございますが、先日公表いたしました通期連結業績予想の達成に向け、全役員一丸となり取り組んで参る所存でございます。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

石塚俊文

# 事業紹介

(平成28年3月31日現在)

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は純粋持株会社である当社及び連結子会社4社により構成されており、自動車販売関連事業、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を営んでおります。

当社グループの事業部門別の内容は、次のとおりであります。

## 自動車販売関連事業

### 新車販売部門

連結子会社である株式会社ホンダカーズ東葛が展開しており、本田技研工業株式会社の四輪新車を販売しております。

本田技研工業株式会社が発売するすべての四輪新車を取扱っており、千葉県松戸市（3店舗）、柏市（2店舗）、流山市（1店舗）、我孫子市（1店舗）、白井市（1店舗）、鎌ヶ谷市（1店舗）と合計9店舗を出店しております。

なお、取扱い車種の詳細は以下のとおりであります。

登録車 (普通自動車)	ハイブリッド	レジェンド、アコード、オデッセイ、ジェイド、フリード、フィット、シャトル、フリードスパイク、ヴェゼル、グレイス、CR-Z
	ガソリン	オデッセイ、ステップワゴン、ジェイド、フリード、フリードスパイク、フィット、シャトル、CR-V、ヴェゼル、グレイス
届出車 (軽自動車)	N-BOX、N-BOX+、N-BOX／、N-ONE、N-WGN、S660、バモス、バモスホビオ、アクティバン、アクティトラック	

また、自動車の車検・点検整備並びに钣金修理等の整備事業及び用品販売も行っており、店舗に併設する形で9工場（うち8工場は陸運局指定工場（民間車検工場）、1工場は認証工場の資格を取得。）を設置しております。

さらに、自動車保険及び自動車ローンに関する事業も行っており、自動車保険については、損害保険会社の代理店として自賠責保険、任意保険等の販売を行っております。自動車ローンについては、集金保証方式による「東葛ホールディングスグループオリジナルローン」を導入しております。

## 取扱車種



**FIT**



**STEPWGN SPADA**

## 中古車販売部門

連結子会社である株式会社ティーエスシーが展開しており、千葉県松戸市、我孫子市、流山市に各1店舗と合計3店舗を出店しております。

主として本田技研工業株式会社の中古車を販売している店舗（松戸店、我孫子店）、全メーカーの中古車を取扱い販売している店舗（千葉流山インター店）に分かれており、各店舗は一部中古車販売業者への販売も行っております。商品の仕入は新車販売部門からの下取り及びオートオークションにより行っております。

また、自動車の車検・点検整備並びに钣金修理等の整備事業及び用品販売も行っており、店舗に併設する形で3工場（うち1工場は陸運局指定工場（民間車検工場）、2工場は認証工場の資格を取得。）を設置しております。

さらに、自動車保険及び自動車ローンに関する事業も行っており、自動車保険については、損害保険会社の代理店として自賠責保険、任意保険等の販売を行っております。自動車ローンについては、集金保証方式による「東葛ホールディングスグループオリジナルローン」を導入しております。

### 生命保険・損害保険代理店業関連事業

連結子会社である株式会社東葛プランニングが展開しており、来店型保険ショップ「ライフサロン」として千葉県松戸市、佐倉市、八街市に各1店舗と合計3店舗を出店しております。

この「ライフサロン」は保険会社各社の商品の中から、お客様に最適な商品を選び組み合わせる提案をする保険ショップであります。株式会社ライフサロンがフランチャイザーとして運営しており、株式会社東葛プランニングはフランチャイジーとして取り組んでおります。

### 钣金塗装事業

連結子会社である株式会社東葛ボディーファクトリーが展開しており、千葉県松戸市に钣金塗装工場を設置しております。当社グループ内の钣金塗装の整備を請け負うほか、外部顧客からの直接取引も行っております。



**VEZEL**



**N  
BOX**

# 営業の概況

## 営業の経過及び成果

当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、エコカー減税の対象車種及び減税率の基準見直し、軽自動車税の増税等による販売環境の悪化等の影響により当連結会計年度の国内新車販売台数は4,937,734台（登録車（普通自動車）・届出車（軽自動車）の合計。前期比6.8%減）となりました。

車種別では、ハイブリッド車、軽自動車、コンパクトカーが販売の上位を占めております。

メーカー別では、ホンダは上記要因の影響が特に届出車の落込となって現れたこと等により販売台数は703,535台（前期比10.7%減）となりました。

当社グループにおける当連結会計年度のセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

新車販売につきましては、前期に相次いだ主力車種リコールによる販売不振に加え、エコカー減税の対象車種及び減税率の基準見直しや軽自動車税の増税等による販売環境の悪化により販売台数は2,074台（前期比11.0%減）となりました。また、整備業務を行うサービス売上は増加したものの、登録受取手数料等の手数料収入は減少し、売上高は55億96百万円（前期比5.8%減）となりました。

中古車販売につきましては、新車販売の不振による下取車の減少をオークション等による外部仕入により販売車両の確保に注力したものの、販売台数は2,097台（前期比2.7%減。内訳：小売台数942台（前期比1.9%減）、卸売台数1,155台（前期比3.4%減））となりましたが、比較的販売価格の高い小売台数の販売比率が高くなったことで1台当たりの販売価格は上昇し、また、サービス売上及び手数料収入も増加したことから売上高は12億82百万円（前期比0.4%増）となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業では、昨年9月に八街店をオープンいたしました上半期の落込をカバーするには至らず、保険契約件数及び取扱手数料ともに減少したこと等から売上高は92百万円（前期比3.3%減）となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は69億71百万円（前期比4.7%減）となりました。

損益につきましては、営業利益は3億75百万円（前期比19.4%減）、経常利益は3億76百万円（前期比18.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億36百万円（前期比16.2%減）となりました。利益の減少につきましては、当社グループの売上高構成比率の8割強を占める新車販売において売上高が前連結会計年度より減少したこと等によるものです。

## 会社が対処すべき課題

自動車業界全体においては、少子高齢化による免許人口の減少、車両耐久性の向上等による車両保有期間の長期化、税制改正による自動車税増税の影響はあるものの、購入者層のダウンサイジング指向に合致した軽自動車が増加傾向にあること等、結果として1台当たりの売上高及び収益は減少傾向にあります。

このような状況のなかで、主力である新車販売の強化とともに、新車販売以外でも安定して利益を出せる体質を強化していくことが引き続き課題となっております。

自動車販売関連事業においては、以前より強化に取り組んでおりますサービス・保険・ローンといった基盤収益の安定拡大を図るために、新規顧客の来場促進はもちろん、既存顧客の守りきりの強化、また、転居ユーザーの取り込みを図る等、管理顧客数の増大を推進して参ります。堅調に推移している中古車販売においては、引き続き安定した仕入の確保に努め、新車販売台数の減少等に直接影響を受けにくい体質強化を進めて参ります。

生命保険・損害保険代理店業関連事業においては、昨年9月にベシシア八街店を開設いたしました。収益拡大のために更なる新店舗の検討、開設による店舗網の構築を進めて参ります。

鈑金塗装事業においては、事業内製化によるメリットを生かしつつ、外部顧客の取り込みを進めていくことで連結業績への貢献を図って参ります。

# 連結財務諸表



## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	3,665,595	4,028,748
現金及び預金	1,428,951	1,418,796
受取手形及び売掛金	1,777,122	2,100,562
商品及び製品	334,334	379,853
繰延税金資産	24,584	26,871
その他の資産	100,602	102,665
固定資産	2,855,857	2,892,609
有形固定資産	2,625,650	2,652,301
建物及び構築物	439,107	470,143
機械装置及び運搬具	197,293	193,469
土地	1,985,328	1,985,328
その他の資産	3,920	3,360
無形固定資産	2,084	980
投資その他の資産	228,123	239,327
長期貸付金	70,800	80,177
繰延税金資産	25,403	26,682
差入保証金	116,646	116,077
その他の資産	15,272	16,390
資産合計	6,521,453	6,921,357
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	2,652,306	3,175,851
買掛金	495,353	528,393
短期借入金	1,709,910	2,127,015
1年内返済予定の長期借入金	50,004	53,614
未払法人税等	43,835	80,607
賞与引当金	50,408	48,889
その他の負債	302,795	337,331
固定負債	355,599	425,090
長期借入金	129,153	179,157
長期未払金	53,508	56,483
長期前受取	135,304	164,308
その他の負債	37,633	25,141
負債合計	3,007,906	3,600,942
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	3,496,036	3,305,961
資本金	211,085	210,300
資本剰余金	200,496	199,711
利益剰余金	3,085,128	2,896,623
自己株式	△673	△673
新株予約権	17,511	14,454
純資産合計	3,513,547	3,320,415
負債純資産合計	6,521,453	6,921,357

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
売上高	6,971,772	7,312,147
売上原価	5,298,026	5,565,666
売上総利益	1,673,746	1,746,480
販売費及び一般管理費	1,298,492	1,280,676
営業利益	375,253	465,804
営業外収益	15,790	14,975
営業外費用	14,340	18,485
経常利益	376,703	462,293
特別損失	499	167
税金等調整前当期純利益	376,203	462,126
法人税、住民税及び事業税	135,849	175,895
法人税等調整額	3,566	3,722
当期純利益	236,787	282,508
親会社株主に帰属する当期純利益	236,787	282,508

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	538,189	708,730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,043	△47,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△518,991	△470,854
現金及び現金同等物の増加額	10,155	190,775
現金及び現金同等物の期首残高	1,418,796	1,228,020
現金及び現金同等物の期末残高	1,428,951	1,418,796

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

# 連結財務諸表

連結株主資本等変動計算書 当期 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成27年4月1日 期首残高	210,300	199,711	2,896,623	△673	3,305,961	14,454	3,320,415
連結会計年度中の変動額							
新株の発行 (新株予約権の行使)	785	785			1,570		1,570
剰余金の配当			△48,282		△48,282		△48,282
親会社株主に帰属する 当期純利益			236,787		236,787		236,787
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						3,057	3,057
連結会計年度中の変動額合計	785	785	188,504	—	190,074	3,057	193,131
平成28年3月31日 期末残高	211,085	200,496	3,085,128	△673	3,496,036	17,511	3,513,547

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

# 単体財務諸表



## 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	456,596	428,060
現金及び預金	331,601	273,258
繰延税金資産	2,001	2,648
未収入金	121,248	150,186
その他の	1,745	1,966
固定資産	2,248,121	2,244,532
有形固定資産	3,038	44
車両運搬具	2,920	—
工具、器具及び備品	117	44
無形固定資産	2,076	863
ソフトウェア	2,076	863
電話加入権	0	0
投資その他の資産	2,243,006	2,243,624
関係会社株式	2,299,862	2,299,862
繰延税金資産	29,493	30,124
その他	13	—
投資損失引当金	△86,363	△86,363
資産合計	2,704,717	2,672,592
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	40,070	69,893
未払金	5,969	10,424
未払費用	1,649	1,576
未払法人税等	27,619	53,406
預り金	988	818
賞与引当金	3,842	3,667
固定負債	5,180	5,180
長期未払金	5,180	5,180
負債合計	45,250	75,073
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	2,641,956	2,583,065
資本金	211,085	210,300
資本剰余金	200,496	199,711
資本準備金	200,496	199,711
利益剰余金	2,231,047	2,173,727
利益準備金	20,250	20,250
その他利益剰余金	2,210,797	2,153,477
別途積立金	1,580,000	1,580,000
繰越利益剰余金	630,797	573,477
自己株式	△673	△673
新株予約権	17,511	14,454
純資産合計	2,659,467	2,597,519
負債純資産合計	2,704,717	2,672,592

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

## 損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
売上高	206,184	204,322
売上総利益	206,184	204,322
販売費及び一般管理費	149,707	143,613
営業利益	56,476	60,708
営業外収益	70,081	60,085
経常利益	126,558	120,793
税引前当期純利益	126,558	120,793
法人税、住民税及び事業税	19,674	23,165
法人税等調整額	1,279	2,304
当期純利益	105,603	95,323

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

# 単体財務諸表 株式の状況

(平成28年3月31日現在)

株主資本等変動計算書 当期 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本								新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計			
		資本 準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金						利益剰余金 合計
					別 途 積立金	繰越利益 剰余金					
平成27年4月1日 期首残高	210,300	199,711	199,711	20,250	1,580,000	573,477	2,173,727	△673	2,583,065	14,454	2,597,519
事業年度中の変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)	785	785	785						1,570		1,570
剰余金の配当						△48,282	△48,282		△48,282		△48,282
当期純利益						105,603	105,603		105,603		105,603
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)										3,057	3,057
事業年度中の変動額合計	785	785	785	—	—	57,320	57,320	—	58,890	3,057	61,947
平成28年3月31日 期末残高	211,085	200,496	200,496	20,250	1,580,000	630,797	2,231,047	△673	2,641,956	17,511	2,659,467

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

## 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
齋藤國春	1,683,000 株	34.78 %
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	225,000	4.65
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	225,000	4.65
あいおいニッセイ同和インシュアランスサービス株式会社	225,000	4.65
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	150,000	3.10
東葛ホールディングス従業員持株会	138,000	2.85
石塚俊之	107,000	2.21
松下吉孝	107,000	2.21
林未香	105,000	2.17
稲田麻衣子	105,000	2.17

(注) 持株比率は自己株式(1,701株)を控除して計算しております。

発行可能株式総数 16,920,000株

発行済株式の総数 4,840,000株

株主数 512名

## 株式の所有者別分布状況

区分	持株数	人数
金融機関	623,000 株	6 名
事業会社・その他法人	249,000	7
外国人	155,000	4
個人・その他	3,707,413	486
金融商品取引業者	105,587	9

# 会社概要

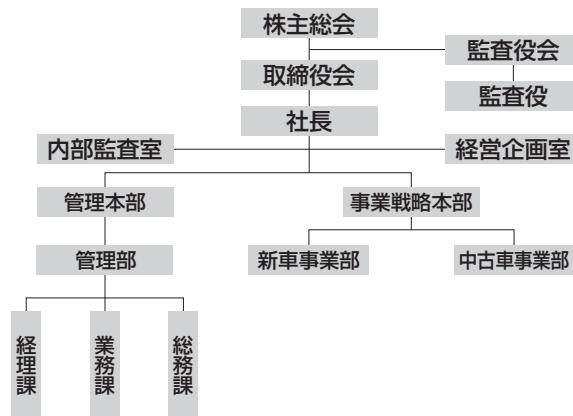
(平成28年3月31日現在)



## 会社概要

会社名	株式会社東葛ホールディングス
本社	〒270-0013 千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1 TEL 047-346-1190 (代表)
設立	昭和44年1月
資本金	2億1,108万円
売上高	69億71百万円 (連結)
従業員数	147名 (連結)
事業内容	自動車販売関連事業 生命保険・損害保険代理店業関連事業
関連会社	株式会社ホンダカーズ東葛 株式会社ティーエスシー 株式会社東葛プランニング 株式会社東葛ボディーファクトリー
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、千葉銀行
役員	代表取締役社長 石塚 俊之 代表取締役副社長 松下 吉孝 常務取締役 吉井 吉徹 取締役 伊藤 淳一 常勤監査役 川合 高久夫 監査役 羽多 埜静夫 社外監査役 佐藤 裕一 社外監査役 熊澤 亮輔

## 組織図



## 会社の沿革

- 昭和44年 1月 株式会社不二ホンダを設立
- 昭和45年 3月 千葉県松戸市馬橋に本社を移転
- 昭和53年 6月 千葉県柏市南柏に関連会社、株式会社ホンダベルノ東葛を設立
- 昭和54年10月 千葉県松戸市小金きよしヶ丘に本社を移転
- 昭和56年 6月 コンピュータシステム導入、全店舗オンライン開始
- 昭和60年 2月 商号を株式会社ホンダクリオ東葛に変更
- 平成13年 2月 株式会社ホンダベルノ東葛を株式交換により100%子会社化
- 平成14年12月 日本証券業協会に株式を店頭登録
- 平成16年12月 日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式を上場
- 平成18年10月 連結子会社株式会社ホンダベルノ東葛を吸収合併
- 平成19年 4月 会社分割により、新車事業を株式会社ホンダカーズ東葛（現・連結子会社）、中古車事業を株式会社ティーエスシー（現・連結子会社）へ承継し、持株会社に移行  
商号を株式会社東葛ホールディングスに変更
- 平成20年 4月 会社分割により、保険事業を株式会社東葛プランニング（現・連結子会社）へ承継
- 平成22年 4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQに上場
- 平成25年 7月 東京証券取引所と大阪証券取引所の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場
- 平成26年10月 千葉県松戸市小金きよしヶ丘に株式会社東葛ボディーファクトリー（現・連結子会社）を設立

# 株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日～翌年3月31日  
**定時株主総会** 毎年6月  
**上記基準日** 毎年3月31日  
 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
- 配当金受領株主確定日** 期末配当金 3月31日  
 中間配当金 9月30日
- 株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
**同 連 絡 先** 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 TEL 0120-232-7111 (通話料無料)
- 上場証券取引所** 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)  
**公告の方法** 電子公告により行う  
 公告掲載URL <http://www.tkhd.co.jp/>  
 (ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う)

## (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 【株式に関するお手続きについて】

### ○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-7111 (通話料無料)
○郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管 理 人	[手続き書類のご請求方法] ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

(\*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

### ○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-7111 (通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	